

2026年度

K 2

国 語

2月25日(水)

人文社会科学部 (法学科, 経済学科)

15 : 20 ~ 16 : 10

【前期日程】

注 意 事 項

試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで, 問題冊子, 解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って, 全部の解答用紙(2枚)に受験番号を記入しなさい。

試験開始後

- 3 この問題冊子は, 5ページあります。はじめに, 問題冊子, 解答用紙を確かめ, 枚数の不足や, 印刷の不鮮明なもの, ページの落丁・乱丁があった場合は, 手をあげて監督者に申し出なさい。
- 4 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 5 文字数制限のある解答用紙の記入については, 下記の点に留意すること。

・書き出しは, 一マスあけない。 ・句読点及び括弧等はそれぞれ一マスとする。 ・小さな文字「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」等は一マスで使う。
--
- 6 問題は, 声を出して読むてはいけません。
- 7 配点は, 比率(%)で表示してあります。

試験終了後

- 8 問題冊子は, 必ず持ち帰りなさい。

著作権の関係上、公表しません。

1

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、筆者はこれより前の箇所で、「強い責任」とは異なる、もう一つの責任のあり方として、「弱い責任」という概念を提案している。(配点100%)

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

(注) ○ヨナス——ハンス・ヨナス。哲学者。

(注) 河谷洋祐『生きるための倫理学』(2019)

問一 傍線部(ア)～(オ)のカタカナの部分漢字に改めなさい。

問二 傍線部A「後ろ髪を引かれるような気持ち」とはどういうことか、本文の内容に即して説明しなさい。

問三 傍線部B「重要なのは、あなたがそれまでにどんな選択をしてきたか、ということではない」とあるが、筆者がヨナスの責任概念において重視する点は何か。端的に説明している箇所を、本文中から十字程度で抜き出しなさい。

問四 傍線部C「責任の主体は排他性を帯びない」とはどういうことか。本文の事例に即して説明しなさい。

問五 傍線部D「その意味において、自由になる」とはどういうことか。指示語が示す内容を踏まえて説明しなさい。

問六 本文の内容を踏まえて、責任についてのあなたの考えや意見を、身近な事例を挙げながら、三〇〇字以内で述べなさい。